

会 議 要 旨	
会 議 名	令和５年度第１回中小企業等活性化会議
開 催 日 時	令和５年１１月１５日（水） １０時００分～１１時００分
場 所	合志市役所防災センター棟避難所①
出 席 委 員	池永けいこ委員・藤本文晴委員（副会長）・大塚歩委員・鈴木憲治委員・出家健治委員・奈田真史委員・村上香織委員・木永和博委員・大茂竜二委員
欠 席 委 員	池永幸生委員（会長）・山部裕輝委員・穴井憲義委員・渡辺資文委員・和田修策委員・緒方幸代委員
出 席 者	《事務局》後藤課長・渡辺課長補佐・猪本主事・綾部（記）
議 題	１．中小企業振興施策の実績について ２．小規模事業者チャレンジ販路開拓等支援事業について ３．優良中小企業表彰推薦について ４．意見交換
そ の 他	事業承継について 熊本県事業承継・引継ぎ支援センター 山田 博昭 氏 古川 俊博 氏

（副会長）

それでは、議題に沿って事務局から説明をお願いいたします。

（事務局）

～別紙資料１「中小企業等振興施策実績（Ｒ４）」について説明～

（副会長）

説明が終わりました。委員の皆様、何かご意見はありますでしょうか。

（委員）

創業支援する職種はどのようなものが多いのか？飲食業か？

（事務局）

飲食業であっても、自宅で提供できるもので、例えばテイクアウトなど。他には、自宅の一部をサロンや整体にしたものなど。結婚して、合志市で家を建てて、何かできないかということで、自宅でサービス業をするといったケースが多い。

(委員)

自宅で、というのは、コロナの影響があるのか？

(事務局)

コロナ関係なく、件数は横ばいとなっている。

(委員)

住宅リフォーム事業について、需要があるものの、令和５年度で終了となっているが、それに代わる事業は考えていないのか？

(事務局)

昨年度、事務事業の選別を行う行政評価会議において、政策的に住宅リフォーム事業から脱炭素事業へシフトするという、トップの判断があった。今年度より、環境衛生課の「脱炭素推進対策補助金」が予算額 1,000 万円で実施され、太陽光発電、蓄電電池、エネファーム、太陽熱温水器、省エネ家電製品の買い替えなどを対象としている。令和５年度までは住宅リフォーム事業と並行して実施し、令和６年度からは、ゼロカーボン事業へ特化していく。

(副会長)

それでは質問がないようですので、議題（２）小規模事業者チャレンジ販路開拓等支援事業について、事務局よりお願いします。

(事務局)

～別紙資料２「小規模事業者チャレンジ販路開拓等支援事業」について説明～

(副会長)

委員の皆様から質問はありませんでしょうか？

(委員)

周知方法については？

(事務局)

市ホームページで周知し、合志ブランド認証事業者と合志のうまかもん店については、直接郵送で周知している。

(委員)

新札が出るので、それに対応した機器の補助などは考えているか？

(事務局)

今回の事業では、インバウンド対応としてのキャッシュレス端末機器導入費は補助対象となるが、新札対応については、対象とならない。

(委員)

新札や新しい硬貨の対応については、1台につき数万となるので、台数があれば大きな負担となる。

(委員)

新札対応のためのシステムを更新する費用がかなり高額になる。

(事務局)

本事業に対して今年度の予算額は600万としているが、新札対応機器に対する補助となると、件数も額も多くなるので難しい。今後の課題とさせていただく。

(委員)

展示会出展費について、中小企業等振興施策の「大規模展示会出店支援事業」もあるため、事業のすみ分けができているのか？チャレンジ販路開拓等支援事業のほうが補助率も高く、対象額も大きいので、こちらに一本化してもいいのでは？

(事務局)

県内展示会出展など小規模な展示会出展も対象となる部分で、事業のすみ分けがあるが、本事業は経済産業省からの補助事業であり、3年間という縛りがあるので、両立させておく必要があると考える。

(副会長)

質問がないようですので、議題(3)優良中小企業表彰推薦について事務局よりお願いします。

(事務局)

～別紙資料3「合志市優良中小企業表彰推薦書」説明～

(副会長)

優良中小企業表彰についての説明でした。それでは市商工会、市企業等連絡協議会より推薦のありました2社について、優良中小企業表彰要綱に基づき審査いたします。推薦企業2社についてですが、推薦書を確認したところ、優良中小企業として相応しい企業と判断できますので認定することは問題ないと考えますが、委員の皆様からご意見ありますでしょうか。

(委員)

異議なし

(副会長)

ないようですので、推薦企業２社を令和５年度の優良中小企業として認定いたします。

(副会長)

委員の皆様または事務局からご意見、ご要望などがありましたらお願いします。議題に関わらずなんでも結構です。

(委員)

なし

(副会長)

それでは本日は慎重なご協議をいただきまして誠にありがとうございました。事務局におきましては本日の委員の意見を聴取し、中小企業振興策に反映していただきますようお願いをいたします。それでは事務局にお返しします。

(事務局)

藤本副会長 議事進行ありがとうございました。

続きまして、次第の４番、その他にうつります。

現在、多くの企業が経営者の高齢化や後継者不足といった課題に直面しており、事業の継続性を確保するためには、早急な対策が求められています。

そこで今回は、それらの課題を解決に導く「事業承継」についての説明ということで、熊本県事業承継・引継ぎ支援センターより、山田様にお越しいただいています。山田様よろしくお願いたします。

～熊本県事業承継・引継ぎ支援センター講話～

(事務局)

皆さまお疲れ様でした。委員の皆様からいただいた貴重なご意見を参考にさせていただき、また、熊本県事業承継・引継ぎ支援センター山田様からご講話いただいた内容も含めて、今後の中小企業の活性化に繋げていければと思います。

それでは令和５年度第１回合志市中小企業表明活性化会議を閉会いたします。